別紙標準様式(第7条関係)

会 議 録

会議の名称	令和7年度第2回枚方市立禁野小学校の新しい学校づくり協議会
開催日時	令和7年10月18日(土) 10時から11時00分まで
開催場所	禁野小学校図工室
出席者	(会長) 松好委員 (委員) 森委員、森田委員、位田委員、大西委員、 高山委員、津熊委員 (事務局:新しい学校推進課) 西村課長、萩森課長代理、徳田係長、木村主任、岩名主任 (事務局:施設整備課) 澤田課長代理、山名係長、望月主査、前田主任 (前田組・浦辺設計共同企業体) (前田組) 尾崎設計部専任部長、杉本工事部工事課長、馬場工事部 所長 (浦辺設計) -
欠席者	なし
案 件 名	 禁野小学校新校舎建築工事について ・工事進捗の報告について 禁野小学校新校舎への引越スケジュールについて 新校舎開校後の通学路について その他
提出された資料等の 名称	次第 (資料1) 10月・11月度月間工程表 (資料2-1) 禁野小学校新校舎への引越スケジュール(予定) (資料2-2) 禁野小学校新校舎整備にあたっての地域備品の確認 (防災備品及び催事用備品) (資料3-1) 枚方市立禁野小学校の新しい学校づくり協議会 通学路ワーキングの構成メンバー(参考) (資料3-2) 令和7年度 通学路地図
協議・決定・報告事項	 禁野小学校新校舎建築工事について工事進捗を確認した。 禁野小学校新校舎への引越スケジュールを確認した。 新校舎開校後の通学路について検討するため、通学路ワーキングを設置することとした。
会議の公開、非公開の別 及び非公開の理由	公開
会議録等の公表、非公表 の別及び非公表の理由	公表
傍聴者の数	0人
所管部署(事務局)	総合教育部 新しい学校推進課

協議内容

以下、(事)事務局(施)施設整備課(委)委員(前)前田組(会)協議会会長(副)協議会 副会長を示す。

案件1. 禁野小学校新校舎建築工事について

・工事進捗の報告について

(工事の進捗報告の前に新校舎西側法面の排水施設等の改修の設計について説明)

<事務局の説明>

(施) 今回の改修においては、法面の植生部分に防草シートを張ること、最下段部にはモルタルを吹付することにより、雑草の発生を抑制する計画です。管理通路となっているコンクリート部分や排水施設についても必要な改修を行います。

地元要望を踏まえ、法面の下には高さ 1,800mmのフェンスの一部設置を予定しており、侵入防止のため「立ち入り禁止」の看板を貼ることとしている。

南側坂道の擁壁と縦の側溝の部分については、一部欠けているところやひび割れもある ため、その補修を行う予定である。

<質疑・意見など>

- (副) コンクリートが割れている箇所があるが、それは補修するのか。
- (施) コンクリートを全て張り替えるわけではないが、ひび割れの状態も見ながら、管理通路 として必要な張替え・補修を予定している。
- (委) 南側の敷地は、容易に入れないようになっているのか。
- (施) フェンスが設置されており、入れないようになっている。また扉の所も鍵で管理できるようになっている。
- (委) このフェンスも改修されるのか。
- (施) 状態は悪くないため、改修は考えていない。
- (委) 側溝に木が入り込み、水が流れにくい所もあるが対応されるのか。
- (施) 木を切り補修するなどの対応を行う。
- (委) 法面の安全率が 1.014 であるが、防草シートをかけた場合、安全になるのか。
- (施) 安全率は、法面に雨水が溜まった状態で大地震が起きたときの数値である。防草シートを設置することで、法面に浸透する雨水の量は減るため、安全側に働くようになると考えている。
- (副) 南側の法面のブロックの水抜きパイプは、機能はしているのか。
- (施) 流れている事は確認している。
- (委) 改修工事の完了はいつか。
- (施) 12月議会において変更契約締結後の着手となるため、12月頃から準備を始め、同月中旬ぐらいから水路の改修、立ち入りの防止柵の施工を始める予定である。その後3月から4月にかけて防草シートを張り、法面改修の工事を完了する。

(工事進捗の報告について)

<事務局の説明>

資料1の要約を説明

(前)前回同様、工事の進め方に関しては変更なく、「西校舎」「東校舎北側」「東校舎南側」の3ブロックに分けて工事を進めていくこととしている。

10 月の現在の状況は、「西校舎」が 10 月の初旬から外壁の塗装・防水工事を、前月から引き続き行っている。また外部足場がかかっていたが、その解体工事に着手し、同月 21 日に完了の予定で、解体の方も完了してきている。

解体が終れば、外構の準備工事の方に着手していくことになる。

「東校舎南側」は、足場の一部も解体が先月完了しており、外大側の方から、南側の壁は足場がなくなり、アリーナの体育館になる外壁のところが見える状態になっている。

現在は、残りの外壁と防水工事をしており、今月はその工事に時間を要することになる。

「東校舎北側」外壁に関しては、同じく外壁の塗装と防水工事を行っている。

校舎内部に関しては、「西校舎」「東校舎」ともに、内装工事中である。

各階の天井や壁の内装工事は、色関係を塗ったり貼ったりする前の下地の工事を、各校舎ともに行っている。

11 月はグラウンド外構工事を予定しているため、10 月末になると、グラウンドの防球ネットの工事に入る。まず「東側」、UR側の面から防球ネットの支柱を立てていく工事を行い、11 月になると、外構に関しては、グラウンド側の擁壁工事、そして防球ネットの支柱工事を継続していく予定となる。

校舎に関しては、引き続き内装工事等を行っていく。

<質疑・意見など>

- (委) 運動場の法面側のフェンスは、高さ 1.5mとされているが、1.5mだと児童が登れる恐れがあるのではないか。 2 mぐらいあった方が良いと思うがどうか。
- (前)使用するフェンスは公園の外構などでも使用しているフェンスで、網目も細かく、足を かけて登れるようなフェンスではない。

よって 1.5mでも、容易には乗り越えられないので、特に問題ないと考えている。

- (副) 体育倉庫はどこに作る予定か。
- (施) 東門を入った、グラウンドの東側に集約している。
- (副) トイレもそこにあるのか。
- (施) そこに集約している。
- (副) 倉庫の大きさはどれくらいか。
- (施) 5 m×4.5mが1室と、10m×4.5mが1室の計2室ある。
- (副) 旧中宮北小学校の倉庫の大きさはどれくらいか。
- (施) 横幅 10mはない。今の旧中宮北小学校の倉庫とトイレは離れているが、新しいものは一棟となる。

今回のトイレは「洋式」で、男子トイレは小便器2つ、大便器1つ。女子トイレは大便器2つとなる。

- (委) 土日のグラウンド開放時に、いろいろ道具も使用しているが、そのことも考慮されているのか。
- (施) クラブハウスについては、現状よりも大きめの設計にしている。
- (施)トイレについては、運動会や地域の集まりがあるので、留守家庭児童会室がある東側の 校舎に、外からでもトイレに入れるように計画している。
- (委) 男子も女子も分けてあるのか。
- (施) そうである。

- (委) グラウンドに面したトイレはないのか。
- (施)保健室、職員室といったグラウンドを見守る施設があるため、トイレは東側の校舎に、 外からも入れるように計画している。
- (委) 運動会のときなど、トイレを保護者と子どもと分けたい。
- (施) そのことを踏まえて、東側の校舎トイレを外から使用できるようにしている。
- (会) 「東校舎南側」のトイレの話をされているかと思うが、そこを通じて、建物の中に入れるようになっているのか。
- (施)催し等があるときは、外の扉だけ開放し、校内側は鍵を閉めることができる設計になっている。

案件2. 禁野小学校新校舎への引越スケジュールについて

<事務局の説明>

資料2の要約を説明

<質疑・意見など>

- (副) 引っ越し業者が決まった段階で、ダンボールや荷造りの紐は全部配付してくれるのか。
- (事) ダンボール・紐類については、受注業者からの提供を予定している。配付のタイミング は、受注業者と調整する。
- (副) ダンボールに指定する部屋の番号のシールを貼れば、その部屋まで業者が運んでくれる のか。
- (事) そのように考えている。
- (委) 引っ越しは夏休み中に行うのか。
- (事) 新校舎の鍵の受け渡しが7月末ぐらいを予定している。それを踏まえ、受注業者と引越 しする期間を調整することとなる。
- (副) 引越しの際に新校舎は、空調が効いているのか。
- (施) 校舎の中は効いている。備蓄倉庫の中までは空調は無いので、部屋を開けて廊下側から の冷気を取り入れてもらえれば、多少は涼しくなると考えている。
- (会) 廃棄する物品の取扱いは、どうなっているのか
- (事) 現時点としては、新校舎に持って行くもの、持って行かないものを選定してもらいたい。
- (会) コミュニティとPTAは部屋が分かれているのか。
- (施) コミュニティとPTAの部屋については、一体的に使用できるようになっている。 PTAで大きな催し物をやるときは、仕切りを取っ払ってコミュニティのエリアを使用で きるようになっている。
- (委) 枚方市から供給されている防災用備品などは、どうなるのか。
- (事) それも今回の引っ越しの対象である。危機管理部門とも調整して、我々の方の引っ越し 作業で対応するように考えている。

案件3. 新校舎開校後の通学路について

<事務局の説明>

資料3の要約を説明

<質疑・意見など>

- (副) 実質的に旧高陵小と旧中宮北小が一緒になるときに、ワーキングチームを作って通学路の検討を行った。その時はここに書いてあるようなメンバーで検討したが、あくまでこれは2つのPTAが合体する話だったので、こういう体制になっていたものである。今はもう1つになっているが、このときのメンバーが、今もコミュニティの役員等で残っているので、基本的にはワーキングチームを作ってもいいのではないかと考える。
- (委) 前回は、2つの学校を統合させる必要があったため調整に苦労したが、今回はそんなに 問題はないのかなと思う。
- (会) おそらく新禁野小の正門側の扱いをきちんと整理できれば、調整はそんなに難しくない と思う。
- (副) PTAから3人ぐらい出してもらい、コミュニティから3人ぐらいの計6人ぐらいで、 1、2回検討すればよいと考える。
- (事) 事務局でコミュニティと PTA からのメンバーの確認と、その連絡の取り合い方を調整の上、また開催という形にさせていただく。
- (会) 今年度で移転後の通学路を設定するということでよいか。
- (事) 事務局としては、今年度での取りまとめを考えている。
- (副) 新年度に検討するとなると引っ越しの関係もあり、対応が難しくなってくる。今年度 で、形にしておいた方が学校も安心すると思う。
- (会) 承知した。
- (委) 校区外の子どもさんは今いますか。
- (委) 数名いるが、保護者の責任で登校してもらっている。
- (委) 学校としては、通学路については、ワーキングチームで考えてもらいたい。 また、通学時刻の件でも検討をお願いしたい。

これは本校だけの問題ではなく、他の小学校にも関わってくる昔からの課題である。

現在、8時に門を開けて子どもたちが登校してくるが、教職員の勤務時間は8時半からとなっている。

厳密に言うと、教職員がそろっていない状況の中で子どもたちがやってきているという 状態となっている。実際には何人か教職員が来ているので、何かあったら対応はしている が、北部地震のときのように何かあったときに、万全な体制が組めないことが課題となっ ている。

今回新しい校舎に異動することを契機に、少し通学、開門の時間をずらしたいと考えている。

通学時にどの道を通るかという事と合わせて、登校時間についても、併せて検討いただ きたい。

なお、8時半開門としたいところだが、実際の保護者の生活を考えてみると、一気に 30 分ずらすというのは非常に現実的ではないと思うので、8時15分に開門で、8時25分 ぐらいまでの間に全児童が門をくぐるというのが理想であると考える。

- (委) 勉強は何時から始まるのか。
- (委) 8時半から朝の学習が始まる。1時間目は8時45分から始まる。
- (副) 前回もそうだったが、ある程度何分単位で厳密な出発時間を各班で決めていった。

通学時刻の変更については、保護者の理解が得られるかどうかが重要となってくる。 まずは、そのことについてPTAの中で整理する必要がある。

なお、15 分開門時間をずらすことへの対応は、集合時間と出発時間を 15 分ずらせばい いのではないか。

(会) PTA内での、調整や周知が一番重要かと思われる。

本件については、9月のPTAの運営委員会でも校長から話があった。

その中では、「時代の流れ的にしょうがないのかな」といった空気にはなっていた。

しかし、やはり保護者への影響が大きいことではあるので、早めに周知して、今日の案件で出たワーキングにおいて、今年度内に、通学路と集合時間を決めて、半年前に周知するというのが適切ではないかと感じている。

いろいろ賛否両論はあると思われるが、半年前から周知しておけば、一応は納得いただけるのではないかと思う。

- (副) 旧高陵校区の子、坂の下の子は小学校が近くなるので、今かかる時間より、遅く出ないといけない。その上で通学時刻を 15 分遅くすると少なくても 20 分ぐらいはずらさないといけない場合も有り得る。場合によっては 30 分ずらす必要も出てくるかもしれない。そうなると、早く着いてしまう場合のことも考えねばならない。
- (委)登校班で、最初に到着する班は7時55分に学校へ入っている。
- (委) 旧高陵小の坂の下の班は、現在は時間ぎりぎりで到着している。
- (会)他校のPTAにも聞いてみたことがある。早く着いた場合、門が開いていないとき、どんなところで待っているのかと問うと、門の前で待っていると。
- (副) 門の前で児童が待つとなると、新たにで見守りが必要になるかもしれないので、検討が 必要だ。

案件4. その他

<質疑・意見など>

- (副) 前回の会議時に新校舎の内覧会のことをお願いしたがどうなっているのか。
 - 地域からいつ見せてくれるのかという声も上がっている。それと、実施時期については、地域の方々が来やすいように暑い時期を避けてほしい。ある程度整った段階で早めに見せてほしい。
- (事) 意見を踏まえて、改めて案を示したい。
- (委) 新しい学校から家までの通学路を歩くといった、児童の練習もさせたい。
- (副) 統合のときは、子ども同士のコミュニケーション形成や、仲間意識作る目的で行ったことがある。
- (委) まずは新しい校舎からそれぞれの集合場所に帰るといった練習をさせてみてはどうかと 思う。
- (副) 2月28日の会議時には、引っ越し業者が決まっている想定か。
- (事) 決まっていると考えている。
- (副) そのときまでに調整しておくことはないのか。
- (事) 現時点としては、持っていくものと、持って行かないものを選定してもらいたい。受注 業者が決まってから、実際にどれぐらいの箱の大きさを用意するのか、どの物品を箱詰め するのかといった話し合いが必要と考えている。

(会) 次回会議時までに通学路の話が詰め終わっていれば、通学路ワーキングチームの検討内 容の話をさせてもらうことにする。 (副) 今日あった話について、通学路のワーキングの件を来月の禁野小のコミュニティの定例 会で示すので、それからのスタートという形でお願いする。 (事) 了解した。 <次回の日程及び案件> ・開催日時:令和7年2月28日(土)10時~ ・案件:「禁野小学校の新校舎整備」、「引越」等を予定